

令和
5年

飲酒運転根絶！ 高校生メッセージコンクール

北海道からみんなで飲酒運転を根絶するために、令和5年7月～10月の間、道内の高校生のみなさんからメッセージを募集しました。

北海道知事賞

砂川高校1年
繁田佳志さん

あなたが飲酒運転をすることで、輝かしい未来のあった命は無惨にも散ってしまう。あなたは自覚しなければならない。自分が握っているのは、車のハンドルだけでなく、人の命であるということ。

北海道教育長賞

帯広農業高校1年
柿野いかささん

その一杯の重みを知ってください。命の重み、人生の重み、未来の重みを。その1杯のその先を想像してください。してもしきれない後悔、奪われる笑顔、すべてが失われてしまう人生を。その1杯の意味をもう一度考えられたなら飲酒運転は無くせる。

北海道警察本部長賞

札幌北高校(定時制)1年
野村菜々美さん

いつも通りだった生活が誰かによって奪われた時、帰りを待っていた人の気持ち。忘れないで、誰にとっても奪うことも奪われることも辛いつてことを。だから絶対やめよう飲酒運転。

札幌市長賞

札幌北高校(定時制)1年
宮下聖来さん

ちょっとまって。「少し運転するだけだから。」その”少し”で取り返しのつかない事になるかもしれない。誰かの笑顔を奪うかもしれない。絶対やめよう、飲酒運転。

北海道交通安全推進委員会会長賞

小樽水産高校1年 大西 凜さん

未来への明るい希望を築こう。飲酒運転は愛する人を奪い、家族を傷つける悲劇。一回の間違いが一生の後悔を生む。全てを失わないために、責任を持とう。そのために、飲酒運転は絶対にやめよう。

北海道交通安全協会会長賞

星槎国際高校帯広学習センター1年 宮越美来さん

その一杯が、その判断が、いつか大きな憎しみを生み出す。飲酒運転は、人が積み上げてきたものをいとも簡単に蹴散らしてしまう。どうか、思い出して。知らない人にもあなたにも「人生」があるということ。

北海道安全運転管理者協会会長賞

札幌開成中等教育学校2年 青山遥佳さん

この世に「絶対」はないことを教えてくれたのはあなたたち大人。でも、お酒は一杯で「絶対大丈夫」を生んでしまう。この世に「絶対」はないから、リスクを考えよう。たった一度の「絶対」が人生を変えないために。

飲酒運転根絶アンバサダー「やべーべや」特別賞 根室高校1年 山野寺煌さん

1杯飲むことによって判断は鈍る。それほど酒は怖いもの。だから運転しないで。転んだ時にするけがと同じじゃない。お互いやな思い出としてしか刻まれないから。めの前の自分と向き合うと気づける。だからやめて。



主催：(公社)北海道交通安全推進委員会 後援：北海道、北海道教育委員会、北海道警察、札幌市、(一財)北海道交通安全協会 (一社)北海道安全運転管理者協会

